

NOMURA'S COMPANY BROCHURE



株式会社
野村商店

NOMURA・マプロ
野村マテリアルプロダクツ株式会社

<https://nomuragroup.com>





「建設」という魔法を信じて





ONE TEAM

1922年創業 2022年4月1日に100周年、地域の皆様から「信用」され建築・土木資材の販売及び工事を通じて地域のインフラ整備を担っている会社です。私はその四代目。先輩たちから受け継いだバトンを次の世代へ渡せるように、そして、七つの経営理念を追求し、パートナー会社様・社員と「商いの道」を歩き、共に考え、悩み、楽しみながら「できる・できないではなく、やろうとする」気持ちを持って、皆様選ばれる会社を目指してまいります。

今後も皆様の変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役

野村 勝也

経営理念

1. 社員そして、その家族が誇れる会社になる
2. 社員と共に、限らない夢を追い続ける会社になる
3. 地域の皆様に、愛される会社になる
4. お得意様に、喜ばれ愛される会社になる
5. 仕入先様に、信頼される会社になる
6. 同業者の、一歩先を進む会社になる
7. 全員が、楽しく話しあえる会社になる

目指せ!! 建築業界 静岡のナンバーワン!!

私達が存在する限りなくなる事のない仕事。
ただし、企業として生き残れるかは別問題。
時代を勝ち抜くためには技術とチームワークで
「静岡ナンバーワン」を目指しています。

建設でする「おもてなし」

という視点を大切にしています。
どうしたら使う人に喜んでいただけるか、満足を感じていただけるかを常に考えて最上級の「つくる」を提供します。
全てに私達のおもてなしの心が込められています。

沿革

History

令和6年2月	伊東市和田伊東市和田1-9-16へ野村商店・野村マテリアルプロダクツ本社と葵商會を移転。
令和6年1月	伊東市萩578-216へ野村商店トータルリフォームセクション（TRS）を移転。
令和4年8月	コンクリート有責任事業組合を設立し共同事業開始。
令和4年8月	野村マテリアルプロダクツ(株)伊豆さくら工場と(有)長岡生コンクリートが伊豆中央 テーマは「歴史」+「感謝」+「パトン」を次の君たちへ」
令和4年4月	創業100周年記念祝賀會を伊東市川奈ホテルにて開催。
令和3年8月	野村社長と社員数名出演。
令和3年4月	伊東市萩伊東営業所倉庫にて竹内涼真、横浜流星主演「あきらとアキラ」の映画撮影。
令和2年12月	野村マテリアルプロダクツ(株)熱海工場を閉鎖し、伊東協同生コン(株)に製造委託開始。
令和2年11月	野村マテリアルプロダクツ(株)西工場を天竜川工場へ名称変更。
令和2年7月	野村玲三会長 旭日双光章受章。
令和元年9月	沼津営業所・開発営業部を伊豆中央営業所に統合。
平成30年5月	伊東市和田倉庫を解体。
平成30年3月	静岡県沼津市小諏訪964-1へ沼津営業所を移転。(株)古藤田商店内)
平成29年12月	伊豆中央営業所内に開発営業部を開設。
平成29年9月	野村マテリアルプロダクツ(株)湯河原工場を閉鎖。
平成29年8月	伊東市湯川倉庫を解体。
平成29年4月	野村マテリアルプロダクツ(株)新野村工場を閉鎖し、伊東協同生コン(株)に製造委託開始。
平成28年9月	サキ工業(株)、(株)しょうじ建設、野村マテリアルプロダクツ(株)の3社で、伊東協同生コン(株)を設立。
平成28年5月	東部営業所を御殿場営業所へ名称変更。
平成27年12月	東伊豆サテライトを閉鎖。
平成27年4月	HPA事業部 愛知事業所を閉鎖。
平成24年11月	野村勝也 第2代野村マテリアルプロダクツ(株)代表取締役就任。野村玲三 代表取締役会長就任。
平成24年7月	野村勝也 第3代(株)野村商店代表取締役就任。野村玲三 代表取締役会長就任。
平成21年8月	営業本部を基礎事業部へ名称変更。
平成21年7月	のむら君4号・5号(小型杭打機)導入。
平成21年3月	HPA事業部 愛知事業所を閉鎖。
平成21年3月	野村マテリアルプロダクツ(株)西工場を設立。
平成21年8月	野村マテリアルプロダクツ(株)の本社を静岡県伊東市吉田778から静岡県伊東市萩 578-216に移転。
平成20年1月	野村マテリアルプロダクツ(株)伊豆山工場を湯河原工場へ名称変更。
平成20年3月	野村マテリアルプロダクツ(株)伊豆山工場を湯河原工場へ名称変更。
平成20年4月	PA事業部 宇都宮事業所閉鎖。
平成19年9月	静岡県伊東市吉田1026-37に野村商店トータルリフォームセクション（TRS）を開設。
平成19年7月	愛知県豊明市大久伝町南4-1にHPA事業部愛知事業所を開設。
平成19年9月	静岡営業本部（BHQ）を開設。
平成18年12月	PA事業部 仙台事業所閉鎖。
平成18年6月	野村マテリアルプロダクツ(株)西工場を設立。
平成17年7月	静岡県田方郡中伊豆町のPA事業部に代わり静岡県磐田市源平新田111-1に 栃木県下都賀郡壬生町壬生乙1792に宇都宮事業所を開設。
平成17年4月	(株)野村商店本社を静岡県伊東市和田110-3から静岡県伊東市萩578-216に移転。
平成17年3月	(有)長岡生コンクリートと野村マテリアルプロダクツ(株)伊豆さくら工場が共同事業開始。
平成16年9月	宮城県柴田郡柴田町大字船岡字上大原109に仙台事業所を開設。
平成15年7月	静岡県田方郡中伊豆町徳永691-1にPA事業部を開設。
平成15年5月	静岡県御殿場市かまと430へ東部営業所を移転。
平成14年4月	本社及び工事部の業務拠点を静岡県伊東市萩578-216に移し、本店営業部として業務開始。
平成14年3月	静岡アイエルビー工場）を設立する。橋本政昭氏野村マテリアルプロダクツ(株)初代社長に就任。
平成13年1月	の4社を統合し、野村マテリアルプロダクツ(株)(新野村工場・熱海工場・伊豆山工場・伊豆さくら工場・ 新野村生コンクリート(株)、熱海アサノコンクリート(株)、伊豆さくら生コン(株)、静岡アイエルビー(株) 静岡静岡県伊東市和田110-3へ本社を東京より移転。
平成12年5月	静岡県御殿場市萩原1433-21へ東部営業所を移転。
平成12年11月	大洋生コンクリート販売(株)と熱海アサノコンクリート(株)JVとして、運営開始。
平成10年9月	野村生コンクリート(株)が(株)新明通産へ生産委託し新野村生コンクリート(株)へ名称変更する。
平成9年11月	静岡県御殿場市駒門705-252に東部営業所を開設。
平成8年4月	静岡県伊東市萩578-216に伊東営業所を開設。
平成6年4月	静岡県田方郡大仁町守木807-3に伊豆さくら生コン(株)を設立。同所に伊豆中央営業所を開設。
平成5年6月	静岡県御殿場市駒門705-252に静岡アイエルビー(株)を設立。
平成3年8月	静岡県静岡市駿河区西島700-1へ静岡営業所を移転。
平成2年9月	関連会社(株)野村ビ―シー工販を設立する。
平成元年7月	静岡県浜松市下石田町925へ浜松支店を移転。
平成元年1月	永年の活動の成果としてシンボルマークを制定。
昭和63年12月	伊東本店ビルを新築。
昭和63年8月	東京都中央区日本橋本石町より移転し東京都千代田区内神田1-3-5に東京本社ビルを新築。
昭和63年3月	静岡県浜松市下石田925に西部物流センター開設。
昭和62年5月	野村玲三 第2代表取締役就任。
昭和62年5月	野村文二 会長に就任。
昭和61年4月	静岡県静岡市八幡1-2-11に静岡営業所を開設。
昭和60年3月	熱海営業所を支店に昇格する。
昭和57年9月	静岡県伊東市萩578-216に野村グループ物流センター(4800㎡)を開設。
昭和50年4月	静岡県熱海市熱海1993に熱海営業所を開設。
昭和48年1月	日本セメントの系列会社熱海アサノコンクリート(株)の経営権を同社より譲り受ける。
昭和46年11月	生コンクリート部門を野村生コンクリート(株)として分離登記す。
昭和41年4月	伊東営業所、浜松営業所を支店登記す。
昭和40年3月	静岡県下田市西本郷1丁目7の7番地に下田営業所を開設。
昭和39年5月	静岡県賀茂郡東伊豆町稲取1892に稲取営業所を開設。
昭和35年12月	静岡県伊東市吉田778に生コンクリート工場を建設し、生コンクリートの製造販売を始める。
昭和35年2月	東洋陶器(株)(現・TOTO(株))の販売特約店となる。
昭和34年10月	東京コンクリート(株)の都内生コンクリート販売特約販売店となる。
昭和31年4月	吉野石膏(株)の特約販売店となる。
昭和30年4月	静岡県浜松市東田町233に浜松営業所を開設。
昭和26年3月	アサノコンクリート(株)(生コンクリート)の東京都内特約販売店となる。
昭和23年8月	伊奈製陶(株)(現・(株)LIXIL)の特約店となる。
昭和22年5月	3丁目6番に置き、伊東における在来の店舗を伊東営業所とする。
大正11年4月	株式会社組織変更。野村文二 初代表取締役就任。本店を東京都中央区日本橋本石町 日本セメント(株)(現・太平洋セメント(株))の特約販売店となる。 野村庄平が静岡県田方郡伊東町(現・伊東市)においてセメント及びその他の建設

主要仕入先

SUPPLIERS

(株)アークエース
アーボ(株)
アイカ工業(株)
アイジー工業(株)
旭エー・ブイ産業(株)
旭化成アドバンス(株)
旭化成建材(株)
旭鉦末(株)
朝日スチール工業(株)
(株)吾妻商会
旭トステム外装(株)
旭ファイバーグラス(株)
(株)アドヴァン
安倍川開発(株)
伊藤忠建材(株)
(株)稲葉製作所
岩谷テクノ(株)
永大産業(株)
(株)エステック
エスピック(株)
(株)荏原製作所
オーデリック(株)
大阪化成品(株)
岡三リピック(株)
岡部(株)
小野田ケミコ(株)
(株)カクダイ
(株)カネカ
カネソウ(株)
(株)川本製作所
木内建設(株)
菊水化学工業(株)
(株)北川鉄工所
木村土木(株)
共和コンクリート工業(株)
クボタ松下電工外装(株)

栗原建材産業(株)
KYタイル(株)
(株)ケー・エフ・シー
(株)小島製作所
ゴトウコンクリート(株)
近藤鋼材(株)
三協立山(株)
(株)サングリーン
(株)サンボール
(株)サンワ
JFE 商事鉄鋼建材(株)
JFE 商事(株)
JFE 建材(株)
JFE スチール(株)
四国化成工業(株)
静岡瀝青工業(株)
静岡ヒノデサービス販売(株)
柴田興業(株)
ジャパンパイル(株)
ジャパン建材(株)
(株)ジューテック
昭和コンクリート工業(株)
(株)常宏
信建工業(株)
管尾工業(株)
杉田エース(株)
(株)鈴義商会
(株)住軽日軽エンジニアリング
住友大阪セメント(株)
住友林業(株)
積水化学工業(株)
積水樹脂商事(株)
大栄産業(株)
ダイキン工業(株)
(株)ダイクレ
太平洋セメント(株)

太平洋ブレコン工業(株)
太平洋マテリアル(株)
(株)タイルメント
タカムラ総業(株)
タカラスタンダード(株)
(株)宝機材
タキロン(株)
(株)竹屋科学研究所
(株)タチバナ建材リース
(株)Danto Tile
(株)中部コーポレーション
チヨダウーテ(株)
土屋建材(株)
ティーシートレーディング(株)
電気硝子建材(株)
東洋カネミツ(株)
TOTO(株)
東洋工業(株)
(株)トーヨーアサノ
(株)トクヤマエムテック
(株)トラバース
(有)長岡生コンクリート
名古屋モザイク工業(株)
ニチハ(株)
日成ビルド工業(株)
ニッタイ工業(株)
日鉄住金高炉セメント(株)
日鐵建材(株)
日本化成(株)
日本興業(株)
ニホン・ドレン(株)
(株)ノーリツ
(株)ノダ
(株)ハウステック
(株)橋本総業(株)
(株)ハネマツ

(株)ビーエステー
(株)ヒキダ
ヒダ(株)
(株)平田タイル
(株)フソウ
富士川建材工業(株)
フジクリーン工業(株)
フジワラ化学(株)
(株)フローリック
ベルテクス(株)
(株)ボース
前田工織(株)
松岡コンクリート工業(株)
松阪興産(株)
(株)マノール
丸栄コンクリート工業(株)
三国機工(株)
三井住商建材(株)
三菱化学産資(株)
ミヤコ(株)
村樫石灰工業(株)
(株)メイト
(株)メタルワン鉄鋼製品販売
(株)ヤブ原
ユアサ商事(株)
ヨシコン(株)
吉野石膏(株)
(株)LIXIL
ロンタイ(株)
綿半鋼機(株)

NOMURA の役割

ROLE

災害から守る、地域を守る



防波堤工事



避難所



ガードレール工事

バイパス道路や河川の改良工事、ガードレール設置工事といった交通インフラ設備をはじめ、防潮堤建設工事や避難所建設など、野村グループの仕事は地域と住民の暮らしに根付き、密着し、安全を守る大切な役割を果たしています。また、災害時における復旧作業はもちろん、当社加盟組合と近隣市町村との間で災害協定を結んでおり、「災害時に備え、地域のために何ができるか」を常に考えています。社会貢献をモットーとした会社作りを社員一丸となり目指しています。

生活を守る、快適空間を作り上げる。



キッチン取付工事



ユニットバス取付工事



トイレ取付工事

地震や台風、防災対策など、より良い快適な生活空間を作り上げるのが野村グループの住宅部門。基礎の耐震補強をはじめ、屋根や壁の強化、ヒートショックを軽減した浴室やバリアフリー、階段昇降機の設置など、お客様の目線に合わせて、お年寄りや身体の不自由な人にもやさしい空間作りを提案しています。

建築資材



ブロック



レンガ



下水パイプ



改良マス

請負工事



公園遊具



バックネット取付工事



転落防止柵



屋根工事



フェンス工事



駐車場



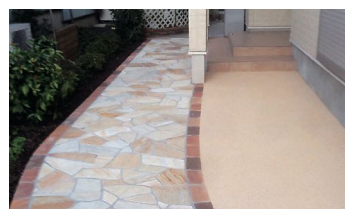
通路目隠工事



門扉



杭工事



タイル&洗い出し工事



ウッドデッキ工事



木質建材

セメント・生コンクリート

- ・レディーミクストコンクリート
- ・セメント系セルフレベルング材(エスレベル)
- ・セメント系固化材(ジオセツ)
- ・生石灰

骨材・コンクリート二次類

- ・砂
- ・バンカー砂
- ・碎石
- ・U字溝・改良マス

仮設材

- ・コンクリート型枠用合板
- ・型枠関連溶剤
- ・各種スパーサー
- ・安全ネット・各種シート
- ・プレハブ・トイレ
- ・各種安全用品

道路用材

- ・塩化カルシウム
- ・石灰
- ・目地材
- ・視線誘導標
- ・各種ガードレール
- ・転落防止柵
- ・遮音壁
- ・高欄
- ・組立歩道
- ・インターロッキングブロック
- ・各種グレーチング
- ・視覚障害者用ブロック

上・下水道用材

- ・下水塩ビ本管類
- ・水道用本管類
- ・雨水貯留システム

コンクリート二次製品

- ・ボックスガレージ
- ・パイコン台付管
- ・ボックスカルバート
- ・各種縁石
- ・各種側溝
- ・L型擁壁
- ・組立人孔

屋根・防水材

- ・建築用シーリング材
- ・伸縮目地・耐震目地材
- ・シングル葺き屋根材
- ・ルーフィング材

建築金物

- ・階段用ノンスリップ
- ・ルーフトレン
- ・配線・配管・排水ビット
- ・床用グレーチング
- ・エキスパンションジョイント

外構材

- ・ネット・メッシュフェンス
- ・防球ネット

左官材

- ・左官用金物
- ・プレミックスモルタル
- ・モルタル接着増強剤
- ・薄付け仕上げ塗材
- ・復層仕上げ塗材
- ・厚付け仕上塗材
- ・軽量骨材仕上塗材
- ・モルタル混和材
- ・無収縮グラウト材

内外装材

- ・フローリング材
- ・階段材
- ・内装ドア
- ・収納
- ・床暖房システム
- ・サイディング
- ・耐力面
- ・内装工事

エクステリア商品

- ・駐輪場
- ・カーポート
- ・物置
- ・ガードレール

構造材

- ・金物工法プレカット
- ・在来工法プレカット

各種鋼材

- ・溶接金網
- ・鉄筋

土地改良材

- ・各種水路
- ・規格(簡易)水門
- ・雨水貯留システム

橋梁・河川用材

- ・袋詰玉石工用袋材
- ・ゴム支承材
- ・橋梁用伸縮装置
- ・鋼製えん堤・スリットダム
- ・かごマット(スロープ・多段積)
- ・根固めブロック
- ・大型ブロック
- ・各種フリウム
- ・布製型枠・ブロックマット

造園・緑化材

- ・緑化基盤材
- ・法面緑化材
- ・人工芝
- ・芝(エルトロ)・アドバンスターフ・クラビア
- ・擬木
- ・各種フェンス・フェンス工事
- ・人工木材(各種デッキ)・公園資材

公害防止・環境保全資材

- ・汚濁水拡散防止フェンス
- ・油吸着剤
- ・オイルフェンス

組積・防水・石・タイル

- ・建築用コンクリートブロック
- ・建築化粧ブロック
- ・レンガ
- ・石工事
- ・タイル
- ・インターロッキングブロック
- ・平板ブロック

一般土木用材

- ・補強土壁
- ・落石防止柵(※)
- ・コルゲートパイプ・U字フリウム
- ・暗きょ排水管
- ・軟弱地盤安定材
- ・土木用シート
- ・軽量盛土材(EPS)
- ・法面防護材
- ・吸い出し防止材
- ・ジオテキスタイル
- ・各種2次製品
- ・電線共同溝 CCBOX・情報管路ハンドホール
- ・電線共同溝・情報管路・管路材・陶管
- ・セメント固化材(改良材)
- ・各種防護柵(一般柵・車両用防護柵・生活道路用防護柵)
シェルター
- ・組立歩道

衛生器材

- ・衛生陶器
- ・浄化槽
- ・システムバス
- ・洗面化粧台
- ・システムキッチン
- ・エコキュート

防災・災害

- ・落石防護待受擁壁(ロックウォール・QKウォール)
- ・落石防護ネット(覆式・ポケット式・吸収式)
- ・大型土のう(耐候性・ワンウェイ)
- ・大型メッキかご枠

住宅用基礎

- ・プレキャスト基礎(クイックベース工法)

体育関連資材

- ・人工芝
- ・遊具
- ・砂場・トラック用弾性緑枠
- ・側溝用安全蓋

建設機械・工具

- ・コンクリートパイプレーター
- ・発電機
- ・ランマー・プレート
- ・水中ポンプ
- ・測量・測定器
- ・電動工具

地業工事

- ・各種杭工事
- ・各種地盤改良工事
- ・柱脚工事(ベースバック工法)
- ・地盤調査(ボーリング・SS)
- ・H型PCコンクリート杭

野村マテリアルプロダクツ(製造部門)

BUSINESS LINE

静岡アイエルビー工場



静岡アイエルビー工場



インターロッキング完成現場



インターロッキングブロックコレクション



インターロッキングブロック トップシステム



残存型枠用脱型ロボット



砂防完成現場



インターロッキングブロックグランツ

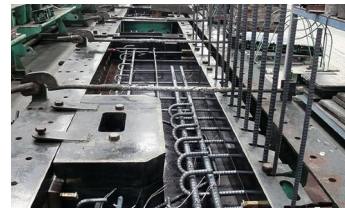


残存型枠プロテロックピアス

天竜川工場



天竜川工場



PC基礎製造ライン



コンクリート強度試験場



Hパイル製造ライン



H型PCパイル



アダムウォール



プロテロックマーク



住宅基礎



プロテロックピアスワンダー & プロテロックメーク

残存型枠

残存型枠工とは、補強材を内蔵した薄肉プレキャスト・セメントコンクリート製の型枠製品と組立部材を使用し、コンクリート打設後の脱型作業を必要としない型枠工のことをいいます。(国土交通省の残存型枠工特記仕様書で定義されています。)残存型枠を採用することによりトータルコストを縮減することができます。

1. 工期短縮、各工種縮減

2. 高所作業での 安全性の向上

3. 建設廃材の削減



インターロッキングブロック & コンクリート平板

コンクリート舗装ブロック

インターロッキングブロックのインターロッキング (interlocking) とは、“かみ合わせる” という意味で、車両などの荷重が掛かったとき、ブロック間の目地に充填した砂によりブロック相互のかみ合わせ効果 (荷重分散効果) が得られる舗装ブロックです。この荷重分散効果を利用し、歩道から車道まで幅広く適用されています。インターロッキングブロックの種類としては、スタンダードな普通インターロッキングブロックや透水性インターロッキングブロックや植生用ブロック(緑化ブロック)などがあり、様々なサイズ・機能から選べるインターロッキングブロックバリエーションもご用意しております。



H型PCコンクリート杭

高い信頼性と優れたコストパフォーマンス

幸せな暮らしを支える地盤について、調査から解析、最適な地盤補強へと総合的提案力が求められています。Hパイルは高品質住宅のアイテムのひとつとして、未来に向けて安心な暮らしを支え続けます。

事前調査

一般的な家屋の地盤調査で最も使われるスウェーデン式サウンディング試験による調査を行います。

解析と設計

調査結果から最適な杭長を決定、支持力計算を行います。Hパイルの適用が不可能な場合は他の工法を提案させていただきます。また、調査結果から地盤改良が不必要と思われる場合でもオプションを選択していただくことで住宅地盤保障制度を付帯することが出来ます。



クイックベース

安心をお届けするプレキャストコンクリート

クイックベースは工場で製造した基礎立ち上がり PC 部材を現場へ搬入し、組立てます。底盤の配筋部や接合部にコンクリートを打設し、短期間で完成できる住宅用基礎です。また、日本建築センターの評定を受けたことで、原則構造計算が不要で確認申請ができるメリットがあります。クイックベースは、環境問題とコンプライアンスに貢献できる住宅基礎の新しい建材です。

強度は万全

- ・基礎幅が厚い・鉄筋が太くて強い
- ・コンクリート強度が高い
- ・換気孔の断面欠損がない
- ・底盤が確実に地盤に密着する
- ・ホールダウン用のネジがすでにセットされている (オプション)

許認可が完璧

- ・財団法人日本建築センター評定
- ・住宅金融公庫承認・基準金利適用住宅
- ・高性能準耐火基準構造住宅基準
- ・高耐久性木造住宅基準

賠償保険加入

- ・PL、請負賠償保険加入

高層建築の打設可能

- ・表面仕上げが不要
- ・強度費パフォーマンスが高い

美しい仕上がり

- ・表面は工場生産ならではの美しい石目模様で建物のグレード感アップします。

工期が短い

- ・現場の方組みは底盤側板のみ
- ・梁部分は工場生産
- ・現場打ちの半分以下の工期
- ・天端仕上げ、換気孔、表面仕上げ不要



エスレベル

セルフレベリング材

エスレベルは、全国にある専用プラントで高炉セメントを主体とした生スラリーを製造し、アジデーター車で現場で供給しています。精密機器設置に対する高い床精度、病院の手術室や室内運動施設などの重荷重耐仕様、並びに素地使用仕上げ等の要求に応え、高い評価を得て、使用実績を重ねています。

作業効率の向上、大幅な省力化の実現

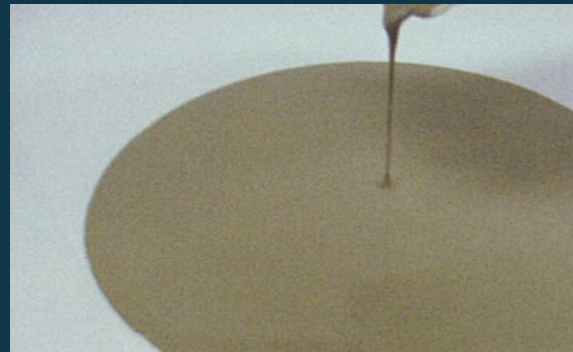
エコロジー

グリーン購入法で指定された環境負荷の少ない高炉セメントを主原料としています。現場混練が不要なため、粉塵や空袋が発生しません。また打設終了後のポンプ洗浄水などはアジデーター車に回収しプラントでの廃棄処理を実施します。日本建築仕上材工業会「ホルムアルデヒド放散等級自主表示規定」第9条により、ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆を表示しています。

- ・施工厚み 50mm 以下可能
- ・高い流動性保持時間
通常タイプ6時間・遠距離タイプ9時間
- ・省力化可能
- ・高強度、高耐久性、高品質
- ・高層建築の打設可能
- ・塗り床にも対応可能



エスレベル打設状況



長い流動性と保持時間



重荷重耐仕様

会社概要

COMPANY INFO

建設業許可書の番号

静岡県知事許可(般-4)第32145号

土木工事業	建築工事業	大工工事業	左官工事業	とび・土工工事業
石工事業	屋根工事業	水道施設工事業	解体工事業	鋼構造物工事業
鉄筋工事業	舗装工事業	しゅんせつ工事業	板金工事業	ガラス工事業
塗装工事業	防水工事業	内装仕上工事業	熱絶縁工事業	建具工事業
タイル・レンガ・ブロック工事業				

適格請求書発行事業者の登録通知書

株式会社 野村商店 登録番号 T6-0801-0101-3276
野村マテリアルプロダクツ 株式会社 登録番号 T5-0801-0101-3665

産業廃棄物収集運搬業許可証

第02201180732号

BCP事業継続計画実施

BCPの基本方針 被害想定 重要商品提供の為の対策
緊急時の体制 BCPの運用 BCP掲示板 防災マップ

ホワイト物流推進運動への参加

持続可能な物流の実現に向けた「自主行動宣言」

SDGs 宣言書

建設資材の総合職・工事請負業として新製品・新工法を積極的に取り入れインフラ整備に携わり安心安全をモットーに社会貢献する。

女性活躍の推進

もっと女性が活躍できる建築業を目指し、女性技術者を現場に配置し育成していく事や環境整備にも取り組んでいます。

その他

静岡県海洋プラスチックごみ防止「6R 県民運動」賛同企業

かけこみこども110番の家「パンダの家」登録企業

災害時における消防用水等の確保に関する協定 熱海生コンクリート販売協同組合を通じて(熱海市と東伊豆市)と締結。

災害時支援協定 静岡県生コンクリート工業組合伊東支部と通じて(駿東伊豆消防本部・伊東市)と締結。

災害時支援協定 (有)長岡生コンクリートを通じて(伊豆の国市)と締結。



女性活躍の推進



SDGsの取り組み



災害時における消防用水等の確保

営業所ネットワーク

NETWORK



株式会社 野村商店

本 社	静岡県伊東市和田 1-9-16	TEL 0557-35-5010	FAX 0557-35-5020
伊東営業所	静岡県伊東市萩 578-216	TEL 0557-45-2245	FAX 0557-45-5191
伊豆南営業所	静岡県下田市西本郷 1-7-10	TEL 0558-22-3655	FAX 0558-27-0231
熱海営業所	静岡県熱海市熱海 1993	TEL 0557-82-1244	FAX 0557-81-8622
伊豆中央営業所	静岡県伊豆の国市守木 807-3	TEL 0558-76-3114	FAX 0558-76-6197
御殿場営業所	静岡県御殿場市かまど 430	TEL 0550-83-1306	FAX 0550-84-1060
静岡営業所	静岡県静岡市駿河区西島 700-1	TEL 054-284-3461	FAX 054-284-3635
浜松営業所	静岡県浜松市中央区下石田町 925	TEL 053-422-3636	FAX 053-422-3631
東京営業所	東京都千代田区内神田 1-3-5	TEL 03-3219-6341	FAX 03-3219-6343
TRS	静岡県伊東市萩 578-216	TEL 0557-52-3511	FAX 0557-52-3512

NOMURA・マプロ 野村マテリアルプロダクツ株式会社

本 社	静岡県伊東市和田 1-9-16	TEL 0557-35-5010	FAX 0557-35-5020
伊豆さくら工場	静岡県伊豆の国市白山堂 557-1	TEL 0558-76-7800	FAX 0558-76-6197
静岡アイエルビー工場	静岡県御殿場市駒門 705-252	TEL 0550-87-6000	FAX 0550-87-6022
天竜川工場	静岡県磐田市源平新田 111-1	TEL 0538-37-5316	FAX 0538-37-5317

■ グループ会社

株式会社新明通産	静岡県伊東市吉田 1026-37	TEL 0557-45-3433	FAX 0557-45-4288
株式会社アールシー	静岡県伊東市吉田 1026-30	TEL 0557-35-5010	FAX 0557-35-5020
株式会社葵商会	静岡県伊東市和田 1-9-16	TEL 0557-35-5010	FAX 0557-35-5020

■ パートナー会社

伊東協同生コン株式会社 本社工場	静岡県伊東市吉田 1026-37	TEL 0557-45-1366	FAX 0557-45-0360
伊東協同生コン株式会社 熱海工場	静岡県熱海市熱海 1993	TEL 0557-52-6082	FAX 0557-86-1117
伊豆中央コンクリート 有限責任事業組合	静岡県伊豆の国市長岡 1407-34	TEL 055-947-6222	FAX 055-947-0052

